

CASE 1

# つくぼ片山家プロジェクト

地域の人たちがふらっと立ち寄る縁側に



DATA

まちづくり支援部がサポートしたこと：

組織作り

クラウドファンディング

運営主体：特定非営利活動法人つくぼ片山家プロジェクト

住所：岡山県倉敷市帯高 727



## ABOUT つくぼ片山家

つくぼ片山家プロジェクト代表の滝口さんのご両親が住んでいた、築 210 年以上の古民家を地域交流の場として活用している。敷地内には茶室や能舞台もあり、オープンハウスや蔵出し市、能や狂言体験など交流や文化に関する様々な活動を行っている。ただイベントが開催される場所としてではなく、地域の人たちが気軽に安心して集える場として、開かれた空間であることを心掛けている。人と人、人と地域がつながるまちづくりを目的として、この場所の価値づくりと、それを地域の人と共有するため今後も改修整備やイベント活動を行っていく。

### きっかけ

滝口さんのご両親が他界されてからしばらく空き家になっていた片山家。維持管理や手入れを続けていく自信もなかったことから、最初はこの家を手放そうかとも考えていたそう。しかし、“一度壊してしまっは元に戻せない”と、この家を活用する方法を探るため古民家活用支援のコンサルタントに調査を依頼。そこから片山家に興味がある人を集めて説明会や意見交換会を開き活用策を探っていき始めた。

### イベントの開催

“イベントなどの活動をしながらこれからのやり方を考えていこう”と平成 27 年から、まず任意団体としてお月見などのイベントの開催を始めた。地域の人たちや昔この家に英語を習いに来ていた生徒の方などに声をかけ参加者を集めた。地域の方の中には草抜きやイベント準備などそれぞれの得意分野で参加してくれる方も、この家が地域の人にとって大事な場所であるということを確認していった。

### 組織作り

イベントを何度も開催する中で片山家を残していきたいという共通の思いを持ったコアメンバーが見えてきた。そこで NPO 法人として活動するため、「できることで社会に参画する」ということをコンセプトとして組織作りに向けて準備を進めた。NPO 法人化してからも、地域の人々が気軽に立ち寄れる場所を提供するため継続的にイベントを開催している。

サポートします！📣

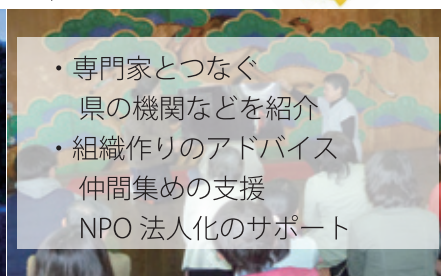
### 資金集め

片山家ではイベント実施に伴って子どもからお年寄りまで様々な世代の利用者が訪れるので誰でも快適に過ごせるよう、能舞台にクーラーを設置した。この資金はただお金を集めるだけでなくファンを集めるという意味も込めてクラウドファンディングによって調達した。クラウドファンディングに参加した人にはクーラー設置工事時に板の裏に名前を書いてもらった。

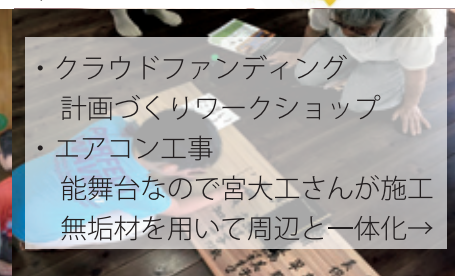
サポートします！📣

### これから

これから永くわたって片山家を保全していくために、専門家に調査してもらったり、文化財として保存していくことを検討したりしながら段階的な改修を行っていく予定。片山家を舞台に地域の人たちが自分たちの活動を行っていけるよう、仕組み作り・ルール作りを進めていかなくはならない。地域の人たちがふらっと立ち寄れる縁側として、地域の文化を引き継いでいく場所となるように取り組んでいく。



- ・専門家とつなぐ  
県の機関などを紹介
- ・組織作りのアドバイス  
仲間集めの支援  
NPO 法人化のサポート



- ・クラウドファンディング  
計画づくりワークショップ
- ・エアコン工事  
能舞台なので宮大工さんが施工  
無垢材を用いて周辺と一体化→

